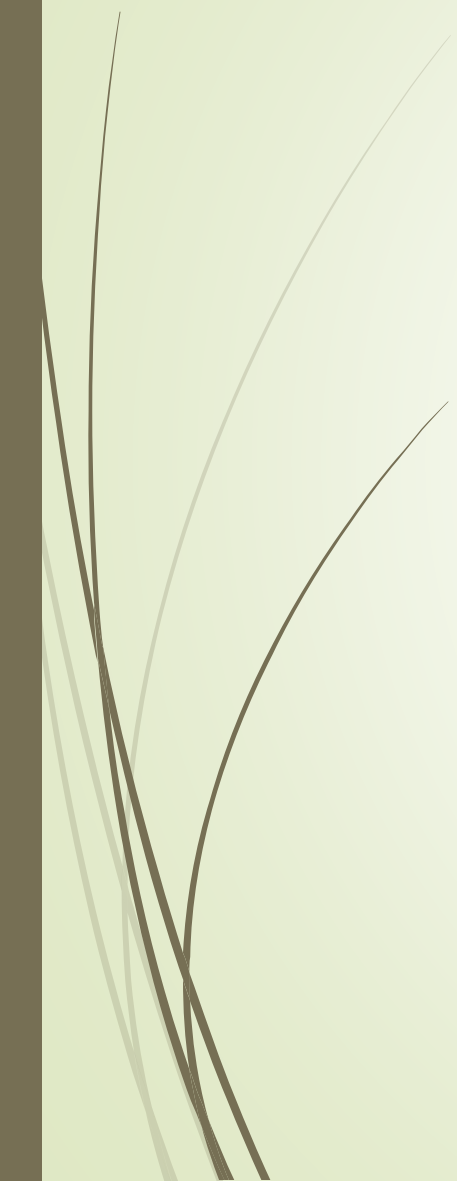




令和7年度第1回 総合教育会議資料

八 潮 市 教 育 委 員 会
教育部 新設小学校準備室
令和7年6月20日

1. 学校教育審議会について

八潮市では、駅周辺の児童数増加に伴い、令和元年度に八潮市学校適正配置指針・計画を策定、令和3年度に八潮市通学区域審議会を開催し、新設小学校の通学区域（案）を決定しました。令和5年度及び6年度には学校教育審議会を開催し、以下の日程で開校に係る準備を進めてきました。

年度	回数	月日	会場	内容
R5	第1回	令和5年 5月24日	メセナ集会室	・これまでの経過について ・今後のスケジュールについて
	第2回	令和5年 7月12日	八條公民館 会議室2	・八潮市の教育について
	第3回	令和5年 8月 9日	八幡公民館 多目的室2	・八潮市の教育について
	第4回	令和5年 9月27日	八條公民館 会議室2	・八潮市の教育について ・校名について
	第5回	令和6年 1月10日	八幡公民館 多目的室2	・校名について ・校章、校歌、体操着等の選定に係る方向性について
R6	第1回	令和6年11月13日	市役所 会議室	・校名について ・（仮称）新設小学校準備委員会について
	第2回	令和7年 3月28日	市役所 会議室	・答申（案）の作成

2. 諮問書

【諮問書】 【令和5年7月12日】

新設小学校の開校に伴う校名その他の開校準備の方向性について

1 諮問理由

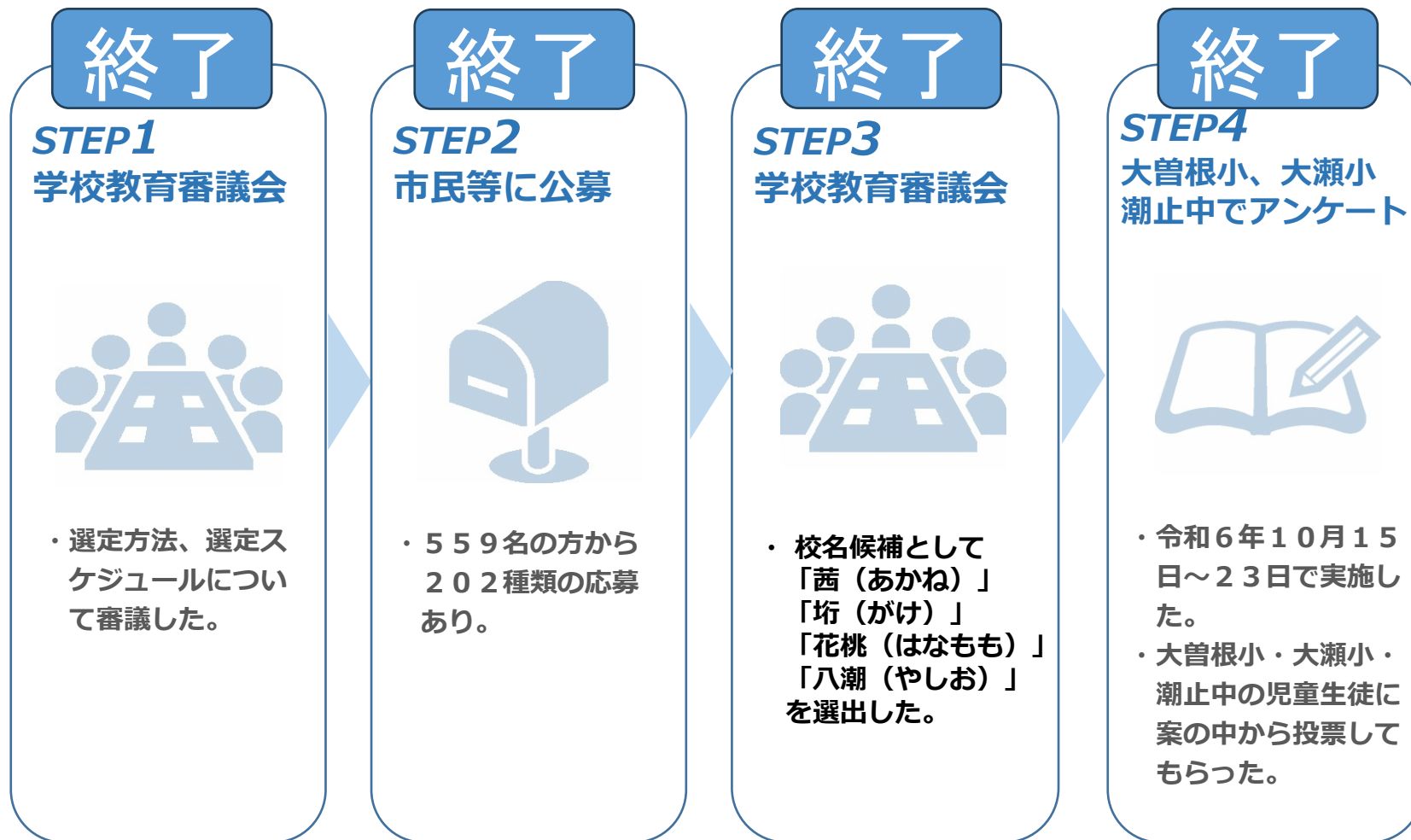
八潮駅周辺の小中学校では、今後児童生徒数が大きく増加し、教室数の不足が発生するなど、教育活動への影響が懸念されています。こうした中、八潮市教育委員会では、学校施設の将来に向けた望ましい配置やあり方の方向性を示すため、令和2年3月に八潮市学校適正配置指針・計画を策定しました。

市南部地区の学校における適正配置の方向性として、大曽根小学校及び大瀬小学校については、隣接する小学校にも教室数に余裕がなく、通学距離の関係からも通学区域の変更による対応が困難なことから、学校規模の適正化を図るため、新設小学校を建設し、令和8年4月に開校する予定です。

以上のことから、新設小学校を開校するに当たり、学校運営の礎となる考え方を念頭に、**校名等その他の開校準備に係る方向性について**、八潮市学校教育審議会に諮問するものです。

3.校名決定までの経緯

校名について、これまでの審議状況です。



3.校名決定までの経緯

校名については、今後、以下の流れで決定します。

終了

STEP5
学校教育審議会

令和6年11月

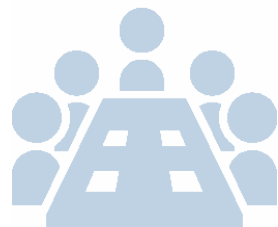


- ・児童アンケートをもとに、選定基準を得点化して、八潮市立花桃小学校を校名候補案に選出した。

終了

STEP6
学校教育審議会

令和7年3月



- ・答申を教育長に報告した。
- ・八潮市立花桃小学校を校名案とした。
- ・（仮称）新設小学校開校準備委員会を組織することとした。

終了

STEP7
定例教育委員会

令和7年6月



- ・答申をもとに教育委員会で校名案を決定する。

本日

STEP8
総合教育会議

令和7年6月



- ・市長と教育委員で校名案について協議する。

予定

STEP9
八潮市議会

令和7年度中



- ・市議会の議決をもって、校名の正式決定。
- ・施行日は、令和9年4月1日。
- ・住所は旧地番。

小中一貫教育



平成18年度

構造改革特別区域研究開発学校制度により、「**八潮市小中一貫教育特区**」に認定される

平成20年度

教育課程特例校に承認される
市内全小・中学校を小中一貫教育研究校に指定する

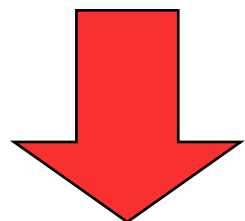
20年目



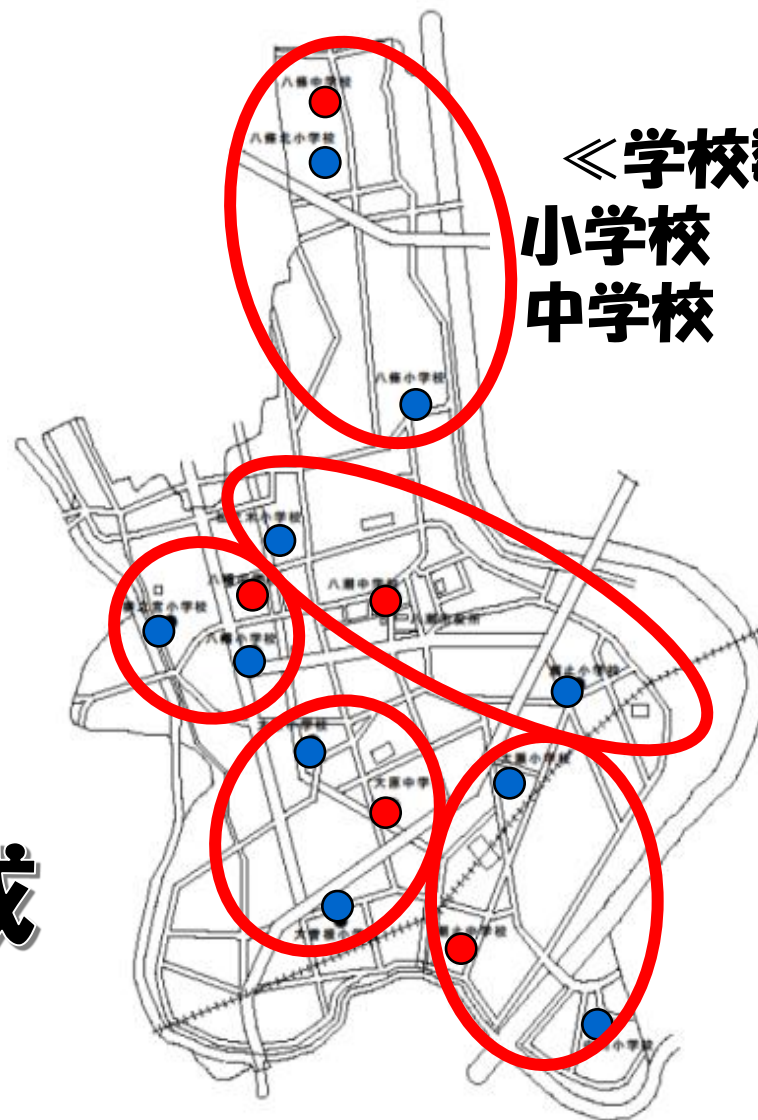
八潮市の小中一貫教育の特徴

施設分離型

小学校2校
中学校1校



3校でブロックを編成



《学校数》

小学校 10校
中学校 5校

小中連携による土台づくり【児童生徒】

- ・あいさつ運動
- ・ジョイント教室
- ・学習発表会
- ・3 Days 職場体験学習



小中連携による土台づくり【教職員】

- ・心肺蘇生法研修会
- ・研究授業の参観
- ・実技研修会
- ・合同研修会



5.新設小学校の通学区域（案）について

新設小学校通学区域（案）地番

大字伊勢野

557番地～583番地

大字大瀬

100番地～155番地、167番地4～206番地、
217番地～275番地、282番地～417番地、
844番地～859番地、932番地～985番地

大字古新田

307番地～363番地、429番地～445番地、
525番地～590番地、599番地～618番地

大字圀

48番地～166番地、190番地～246番地、
248番地～274番地

大瀬一丁目

1番地～4番地、6番地～11番地

大瀬四丁目

1番地～3番地、15番地～35番地

大瀬五丁目

全域

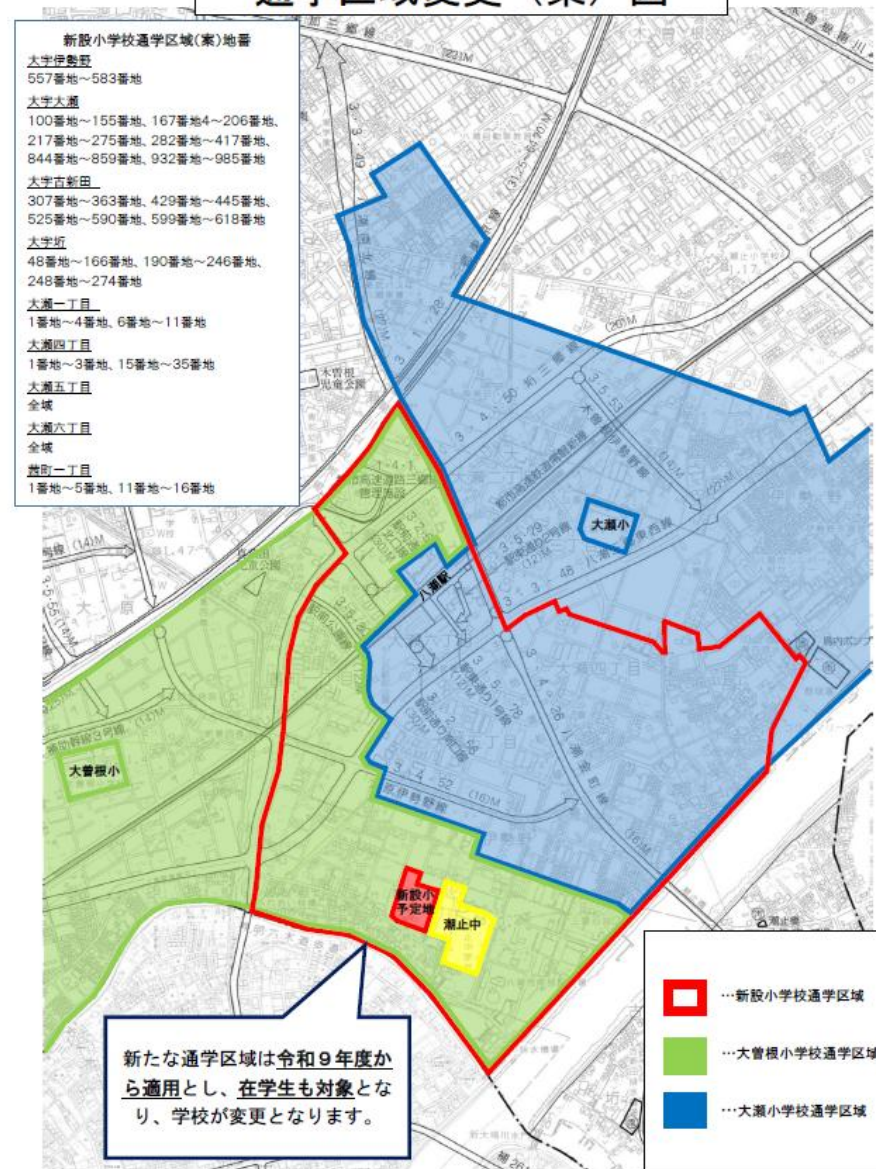
大瀬六丁目

全域

茜町一丁目

1番地～5番地、11番地～16番地

通学区域変更（案）図



6.新設小学校について



市内初の施設併設型

R9年4月、潮止中に隣接して開校

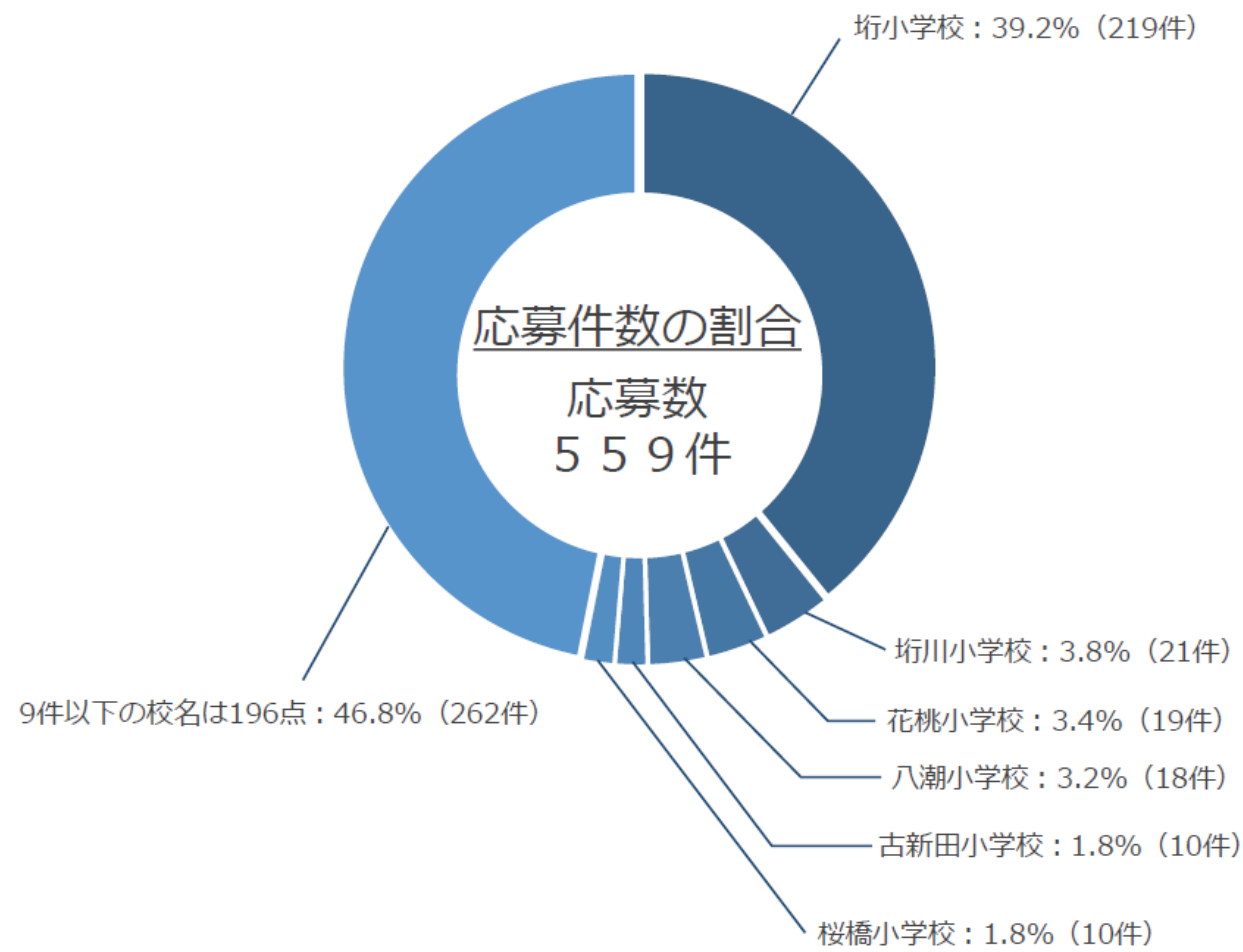
**今後の市の小中一貫教育
のモデルとして期待**

選定基準

- (1) 小中一貫教育の推進など、八潮の教育のモデル校に相應しい校名であること。
- (2) 児童や学区内、外の市民等にも親しみやすく、広く受け入れやすいこと。
- (3) 校名から八潮の特徴が湧きやすいこと。
- (4) 他の市区町村に類似の校名がなく、誤解されることのないこと。
- (5) 言いやすく、発音しやすいこと。
- (6) 読み方が難解ではないこと。

7.校名募集について

○校名募集（R5.11.10～12.11）の結果 559名から202種類の校名候補案



応募者区分別応募数

応募者区分	応募数
児童・生徒	273
保護者、教職員	47
その他（学校関係者以外）	239
合計	559

応募方法別応募数

応募方法	応募数
学校から（児童・生徒、教職員）	285
持参	200
電子申請	71
F a x	2
メール	1
合計	559

校名候補	応募件数	応募区分別内訳		
		児童生徒	保護者 教職員	その他
壱	219	15	4	200
壱川	21	12	4	5
花桃	19	11	3	5
八潮	18	13	1	4
古新田	10	9	1	0
桜橋	10	9	1	0
茜	9	5	2	2
さくら	8	8	0	0
小松菜	4	4	0	0
桜	4	4	0	0
はなもも	4	2	2	0
八潮南	4	2	2	0

八潮市における新設小学校
校名募集要項

「必ずしも投票数が多いもの
ではなく、応募していただい
た校名を5点程度に絞り、大
曽根小・大瀬小・潮止中の児
童生徒にアンケートを行い、
その結果をもとに、八潮市学
校教育審議会で検討を行う
予定」

7.校名募集について

○校名募集（R5.11.10～12.11）の結果 559名から202種類の校名案

- ①審議会委員各自が、ふさわしいと思う校名候補を数点選んだ。
- ②各校名候補について、選定基準の各項目を点数化した。（点数は5点・3点・1点）
- ③審議会委員の点数を合計した。
- ④点数の大きい上位4点を選出した。

学校名	点数	選定基準	茜	圀	花桃	八潮
花桃	178	(1) 小中一貫教育の推進など、八潮の教育のモデル校に相応しい校名であること。	16	9	26	20
茜	122	(2) 児童や学区内、外の市民等にも親しみやすく、広く受け入れやすいこと。	21	22	32	20
圀	111	(3) 校名から八潮の特徴が湧きやすいこと。	21	23	35	16
八潮	110	(4) 他の市区町村に類似の校名がなく、誤解されることのないこと。	18	25	23	16
かがやき	54	(5) 言いやすく、発音しやすいこと。	25	20	29	20
圀未来	52	(6) 読み方が難解ではないこと。	16	12	33	18
圀川	48	合計	117	111	178	110
潮止桜	30	(※茜については一部選定基準別の配点がなされていないものがあり、合計点と内訳の点数に差がある。)				
潮止南	26					
あかね	26					
桜橋	24					
古新田	24					
はなもも	24					
桜圀	24					
さくら	16					
茜町	5					

8.校名候補について（50音順）

○八潮市立 茜（あかね） 小学校

○校名募集時の主な理由

- ・学区の中に茜町という住所があり、明るくのびのびしたイメージがあるから。
- ・響きもよく、元気が出そうだから。
- ・近くに茜町があるから。
- ・茜町に住んでいるから。

○八潮市立 圀（がけ） 小学校

○校名募集時の主な理由

- ・圀は、全国唯一の地名。そこに新しい小学校ができるから。
- ・先人が残した歴史と文化を継続し、圀という地名を残してほしいから。
- ・学校の住所である「圀小学校」が相応しいと思います。将来、住居表示で圀の大部分がなくなってしまう可能性があるので、地名を残すためにもこの案を推薦します。
- ・郷土愛を育むには、地域の歴史・文化を伝える地名を順当に学校名とするのが良い。圀に新設されるので圀小です。
- ・近くに圀川が流れている。また、この地域のためだけに圀という漢字があるから。

8.校名候補について（50音順）

○八潮市立 花桃（はなもも） 小学校

○校名募集時の主な理由

- ・花桃は八潮市の花で、未来へつながる明るいイメージがあるから。
- ・八潮市で有名な花桃のように、八潮から全国で活躍する人材を育成してほしいから。
- ・八潮市の花である【花桃】 響きも優しく、親しみやすい名称だと思い新設小学校名にしました。
- ・八潮で有名な花桃のように明るく素直な子が育つ学校のイメージです。
- ・市の花から名前を取りました。子どもたちの個性が咲き誇り、努力がたくさんの実を結びますように。

○八潮市立 八潮（やしお） 小学校

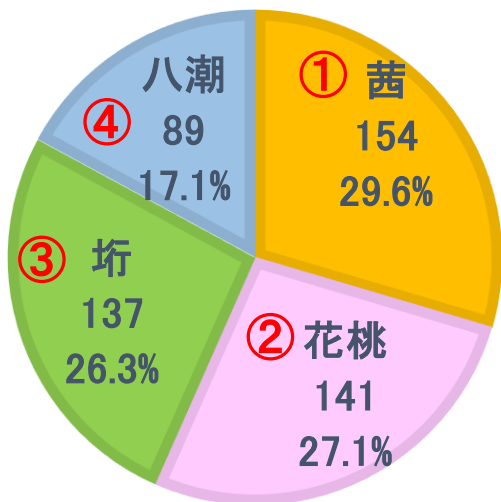
○校名募集時の主な理由

- ・八潮の教育のモデル校化を目指すなら、市の名前をそのまま用いることがベストだと考えたため。
- ・八潮駅から近く、シンプルで分かりやすいから。
- ・みんななじみがあるし、市の名前がついた小学校がないから。
- ・八潮にあるとすぐわかるから。

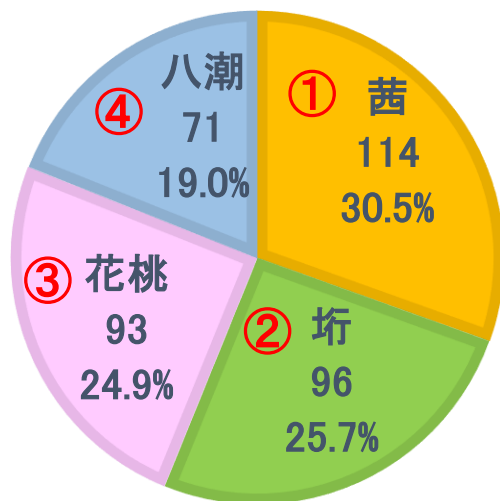
9.児童生徒アンケート総計結果

回答期間 令和6年10月15日～10月23日
児童生徒数1857人 回答数1659人 回答率89.3%

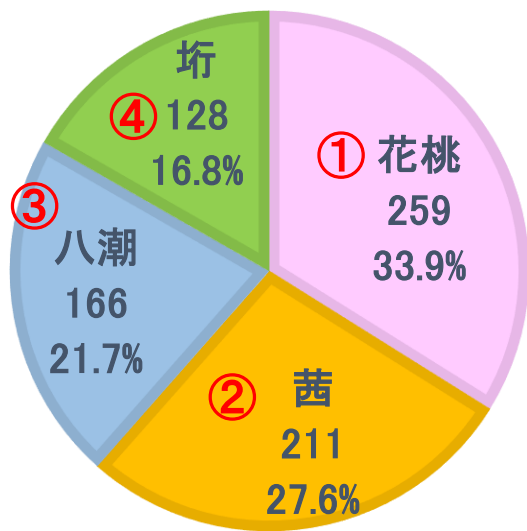
大曽根小 合計



潮止中 合計

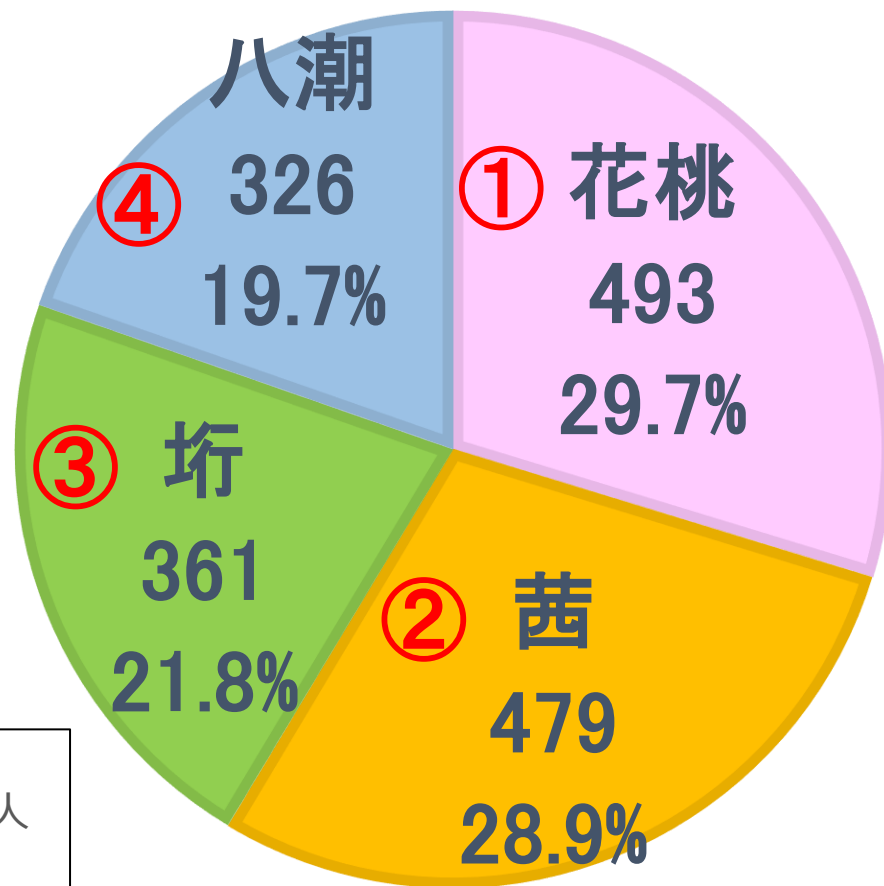


大瀬小 合計



住所が茜 : 3校で49人
住所が圀 : 3校で213人
住所が八潮 : 3校で7人

総計



■ 花桃 ■ 茜 ■ 圀 ■ 八潮

○数字は、各グラフの得票数の順位 16

10. 審議会の投票（1回目の投票方法）

委員各自が得点から2つの候補を選出し、その数を合計する。

- 委員各自が、4つの校名候補の選定基準の各基準を得点化する。
得点は、大きい順から7点・5点・3点・1点とし、**同じ点数はなし**とする。
- 児童生徒アンケート結果の総計を得点化して、加算し、合計を出す。
得点は、大きい順に7点・5点・3点・1点とする。
- 委員各自が合計点数の大きい上位2校を候補とする。
- 委員が選んだ候補の数を合計し、数が多い2候補で、2回目の投票を行う。
ただし、2位が同点の場合は、2位同士で決選投票を行う。

A委員の投票用紙（例）

選定基準	茜	圀	花桃	八潮
（1）小中一貫教育の推進など、八潮の教育のモデル校に相應しい校名であること。	7	5	3	1
（2）児童や学区内、外の市民等にも親しみやすく、広く受け入れやすいこと。	5	1	7	3
（3）校名から八潮の特徴が湧きやすいこと。	3	5	7	1
（4）他の市区町村に類似の校名がなく、誤解されることのないこと。	3	7	5	1
（5）言いやすく、発音しやすいこと。	1	3	5	7
（6）読み方が難解ではないこと。	3	1	5	7
児童生徒アンケート結果	5	3	7	1
合計	27	25	39	21

※A委員は、色枠の2校を候補とする。

集計用紙（例）

	茜	圀	花桃	八潮
A委員	○		○	
B委員		○		○
C委員	○		○	
D委員		○	○	
・				
・				
○の数	9	7	10	8

※赤枠の2校で2回目の投票を行う。

※アンケート結果は実際の得点です。それ以外の数字は例です。実際の数字ではありません。

1 1.審議会の投票（1回目の投票結果）

出席委員11/15人

1人2票投票

欠席委員から委任状の提出あり

校名候補案	得票数
◎花桃	10票
◎茜	6票
八潮	5票
堀	1票

※「花桃」「茜」で2回目の投票を行うこととなった。

1 2. 審議会の投票（2回目の投票方法）

- ・委員各自が、2つの校名候補に対し、選定基準の各基準において、優れていると思う方に○をつける。
ただし、×はつけない。
- ・優劣がつかない基準においては、**両方に○をつけてもよい。**
- ・○の数を合計し、○が多い方を、各委員の校名候補とする。
- ・○の数が同じ場合においても、委員がふさわしいと思う校名候補を記入する。
- ・各委員が選んだ校名候補の数を集計し、多い方を審議会の校名案とする。
- ・総計が同点の場合は、会長が選んだ校名候補を、審議会の校名案とする。

A委員の投票用紙（例）

選定基準	△小	□小
(1) 小中一貫教育の推進など、八潮の教育のモデル校に相応しい校名であること。	○	○
(2) 児童や学区内、外の市民等にも親しみやすく、広く受け入れやすいこと。	○	
(3) 校名から八潮の特徴が湧きやすいこと。		○
(4) 他の市区町村に類似の校名がなく、誤解されることのないこと。	○	
(5) 言いやすく、発音しやすいこと。	○	
(6) 読み方が難解ではないこと。	○	○
○の数	5	3

私がふさわしいと思う校名候補は、

(△) 小学校である。

集計

集計用紙（例）

	△小	□小
A委員	○	
B委員		○
C委員	○	
D委員		○
・		
総計	8	7

※赤枠の1校を審議会の校名案とする。

1 3. 審議会の投票（2回目の投票結果）

出席委員11/15人

1人1票投票

欠席委員から委任状の提出あり

校名候補案	得票数
◎花桃	9票
◎茜	2票

やしおしりつはなももしょうがっこう

※「八潮市立花桃小学校」が校名候補案となった。

1 4.校名候補案について

八潮市立 花桃（はなもも） 小学校

○校名募集時の主な理由

- ・花桃は八潮市の花で、未来へつながる明るいイメージがあるから。
- ・八潮市で有名な花桃のように、八潮から全国で活躍する人材を育成してほしいから。
- ・八潮市の花である【花桃】 響きも優しく、親しみやすい名称だと思い新設小学校名にしました。
- ・八潮で有名な花桃のように明るく素直な子が育つ学校のイメージです。
- ・市の花から名前を取りました。子どもたちの個性が咲き誇り、努力がたくさんの実を結びますように。

○市の花 花桃（H26.11.28指定）



新設小学校の校名案

やしおしりつ はなもも しょうがっこう

八潮市立花桃小学校



八潮市立学校設置条例の一部を改正する条例

1 趣旨

令和9年4月に新設の小学校を開校するに伴い、
名称及び位置を定めるための改正

2 内容

新設小学校の名称及び位置を定める。

名 称	位 置
八潮市立花桃小学校	八潮市大字圀81番地

3 施行期日

令和9年4月1日